



現場力を強める「見える化」

●受講期間 2ヵ月

●受講料 11,000円

マルチデバイス対応

■テキスト1冊（Webテキストも閲覧可） ■添削レポート2回（Web提出可）

生産性や安全性に直結する「見える化」の考え方と具体的な取り組みを学ぶ
製造現場における「見える化」の事例が満載され、

実践ポイントが手に取るようにわかる

「見える化」の切り口やアイデアが豊富に得られるので、自職場へ素早く応用展開

一人ひとりの創造力や改善意識を養うとともに、

職場ぐるみの「見える化」推進の手引きとして役立つ

※ テキストはインターネットで閲覧できます。Web提出には「Microsoft Word」が必要です。



●第1単元

現場に必要な「見える化」は こうしてすすめる

- ・「目で見る管理」の意味と起源
- ・いまの現場には「見える化」がもっと必要
- ・情報の「見える化」が働く人の能力を引き出す
- ・「見える化」は現場の自律対応力をつくる
- ・「何がどこにあるか・あるべきか」見えるようにする
- ・慣れない人でも迷わず行動できるようにする
- ・安全を守るために「危険」に見えるようにする
- ・「異常」が目飛び込んでくるようにする
- ・「違い」をはっきり見えるようにして間違いを防ぐ
- ・不良が見えるようにする

…他

●第2単元

全員参加の「見える化」推進で 強い現場をつくろう

- ・何のために「見える化」をすすめるのか、みんなで考える
- ・「設備の稼働状況」を常に見えるようにしておく
- ・「仕事の進行」が見えれば“協働”が促される
- ・基本的な情報が見えれば、いちいち聞かなくてもわかる
- ・「職場の目標と成果」見えるようにして貢献意欲を高める
- ・「顧客満足」が見えれば仕事の手ごたえを実感できる
- ・「トップの求めるもの」が常に見えるようにする
- ・「自分たちの活動」が見えるようになればもっとやる気が出る
- ・改善事例を社内の共有財産に
- ・知識やノウハウが見えるようにする

…他

オンラインでもオフラインでも学習できる！（すべての学習方法に対応）

※カリキュラム・講座内容などは改訂や変更になる場合があります。